

ぽかぽか



ホームページ
Eメール

編集・発行
成田市社会福祉協議会
ボランティアセンター
〒286-0017
成田市赤坂1丁目3番地1
TEL 0476-27-8010
FAX 0476-27-1265

<http://www.naritashakyo.or.jp/volunteer@naritashakyo.or.jp>

ボランティアをはじめるきっかけになりました!

～はじめてのボランティア体験に密着～ ちよこっとボランティア体験講座

平成27年6月10日～29日開催



がんばります!
ドキドキ!

手づくりの名札をつけて
体験に参加してくれました!

ボランティアをしたいと思っている方ははじめての一步を踏み出すきっかけになれば…と開催されたこの講座。参加者のひとり勝呂さんは、以前から興味のあるボランティアを、この機会にやってみようと思い参加されたそうです。まず、ボランティアの心得、施設での活動時のポイント、車椅子の簡単な操作について学習し、いよいよ体験のスタートです! 勝呂さんの体験の様子を追いかけてみました。



車椅子の操作を体験学習

レクリエーションのお手伝い

この日は、ゴムボールを使って転がすトンネルゲームです。椅子に座る利用者さんのサポートをしました。

ゆっくり
ゆっくり



まずは自己紹介

よろしく
お願いします!



体験先は、セントケア公津の杜です。

体験後には講師の先生からアドバイスをいただき、活動の振り返りを行いました

体験者の感想

★ボランティアと聞くと「私は何がやれるのか?何をすればよいのか」と気負っていましたが、この講座で肩の荷がおりました。自分のペースでOKだと思うと気が楽になりました。

★同じボランティアに興味を持った方々との意見交換もできて、車椅子の実践もあり、とてもためになりました。

★実際にボランティアに参加させていただき、とても楽しかったです。今後も少しずつでも役に立てればと思います。

★ボランティアは自分のためでもあるので、健康維持のためにも続けて行きたいです。これをきっかけに活動します。

3時のお茶のお手伝い

飲み物の好みをメモしたり、職員さんと一緒にお茶の準備をしました。



お茶の時間を一緒に楽しむ



だんだん慣れてきて
笑顔で会話もはずみます

来てくれて
ありがとう!

この講座で6名の方が
ボランティア登録されました

“話を聞いてもらえた、わがってくれる人がいる”と思えただけで気持ちが楽に

5月18日(月)に開催された傾聴ボランティア養成講座は、まず傾聴の基本である人と人との関わる時に必要な心がまえやポイントなどを講義と画像で学びました。その後、2人組で聞き手と話し手となり、ロールプレイの体験を行いました。短い時間でしたが、参加者からは、「聴く」ことの大切さを学べてよかった、自分の生活の中でも役に立つことが多かった、もっと続けて学びたい、などの感想がありました。

傾聴ボランティア養成講座 参加者56名



★傾聴の基本姿勢

- ①話す人の気持ちを受け止める
- ②話す人を尊重する
- ③話す人にうそをつかない
- ④話す人を批判、否定しない
- ⑤話す人の話を、ありのまま受け止める

夏休みの特別授業

介助犬について学んだよ



7月22日に保健福祉館にて「夏休みボランティアスクール」が行われ、小学生とその保護者合計59名が「日本介助犬協会」の講師の方々のお話を興味深く聞きました。PR犬のチャロ君は、靴下を脱がせ洗濯かごに入れたり、冷蔵庫を開けてジュースを持ってくる等とても賢く、デモンストレーションに参加した子ども達は驚きの表情でした。障がい者の心と身体のパートナーとして活躍する介助犬は、まだまだ認知度が低く、頭数も少ないのが現状です。ご支援・ご協力に興味のある方は、資料見本がありますので、ボランティアセンターまでお問い合わせください。

落とされた鍵を拾って ↑
手のひらに渡すチャロ君

人のために役立つ
犬がこんなにいる
とは知らなかった!
(盲導犬・聴導犬・介助犬)

障がい者の方が
困っていたら声を
かけて助けてたい

将来はセラピー
ドッグに関する
仕事につきたい

もっと数が増えて
たくさんの人の
役にたってほしい

今日知ったことを
お友達にも広めて
いきたいです



お知らせ

遊びにきてね! 「健康・福祉まつり」

- ★ 日時: 10月17日(土)・18日(日)
- ★ 場所: 成田市保健福祉館(赤坂)

ボランティアセンター窓口では、昨年に続き「折り紙コーナー」を開きます。(午前中)参加無料です。

今年は「ボランティア登録・相談コーナー」も開設します

★18日(日)10:00~12:00は、ボランティアの相談やボランティア登録の受付も行います。この機会にぜひボランティアセンターにおいでください!

★回収したエコキャップの送付先を変更いたしました。今後は、「NPO法人キャップの貯金箱推進ネットワーク」を通じて、「NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会(JVC)」に寄付をすることになりました。

募集

現在、ボランティアさんがお一人で、エコキャップの整理や仕分けの活動をして下さっています。活動に参加して下さる方がいましたらセンターまでお声をかけてくださいね。

